

World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.11

Edition August 18th, 2015

東京2020組織委員会による ヒアリング

追加種目選考の正念場

皆様も報道等でご覧になったことと思いますが、 世界空手連盟(WKF)は8月7日(金)と8日(土) の2日間、東京オリンピック追加種目選考のヒア リングに出席しました。メンバーは、WKFエスピ ノス会長、奈藏、ゼネラルマネジャーのアレグレ テ氏、広報担当のトーラ氏、通訳の亀谷誠康氏、 国内競技団体代表として全日本空手道連盟の 笹川堯会長、そして日本代表選手の清水希容さん・荒賀龍太郎君・篠原浩人君です。

組織委員会の森喜朗会長や、追加種目検討会議の各氏と直接会ってプレゼンテーションができる最初で最後の機会であり、種目選考の正念場です。スペインからやってきたメンバーも気合がみなぎり、旅の疲れも見せず、到着早々より入念な打ち合わせを重ねました。

今回、組織委員会のほとんどの方々が、空手競技を実際に見たことがないであろうと考え、形の気迫や美しさ、組手のスピード感をぜひともご覧いただきたいと、プレゼンテーションで演武をすることにしました。選手諸君は緊張したようですが、さすが日本代表。堂々たる演武で、空手の素晴らしさを伝えてくれました。

結果は約1か月半後に

ヒアリング結果は、9月28日(月)に発表される と聞いております。





(上/ヒアリング後の記者会見にて。下/準備 万端整えヒアリングを待つWKFメンバー)

組織委員会の皆様には、理念・実務の両面を 通して空手の魅力をお伝えできたと感じておりま す。あとは天命を待つのみですが、空手がIOC に提案された場合には、来年8月のIOC総会ま で約1年の時間をかけて、世界を舞台にした活 動が始まります。

来月、空手が選ばれ皆様と祝杯をあげられることを願っております。

世界空手連盟 事務総長

条藏 稔久

世界空手連盟 事務総長事務所

〒135-8538 東京都江東区辰巳1-1-20 日本空手道会館 電話 03-3522-6673 FAX 03-3522-6675 kobinata@wkf-gs.jp